

発表日：2021年3月11日(木)

2020年度化学工学会 インターンシップ報告会

研修先：東亜合成株式会社

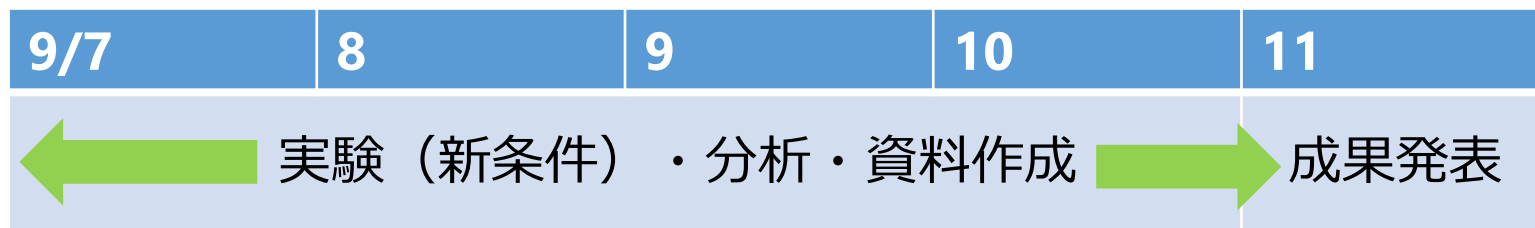
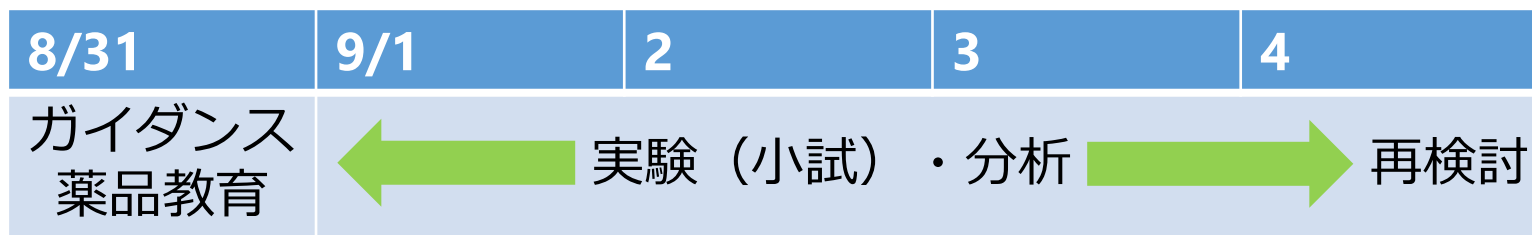
名古屋大学大学院
工学研究科 材料デザイン工学専攻
修士1年 堤和也

インターンシップ概要

2/8

研修先 企業名	東亜合成株式会社	部署	R&D総合センター 生産技術研究所
研修場所	名古屋市港区昭和町8 R&D総合センター		
研修テーマ	無機消臭剤の製造プロセスの検討		
研修期間	2020年 8月 31日（月）～ 9月 11日（金） 10日間		

○研修の流れ



○応募動機

- ・ 化学工学がどのように活かされているのかを知りたい
- ・ 大学と企業での研究の違いを知りたい
- ・ 生産技術開発に興味があった

○参加目的

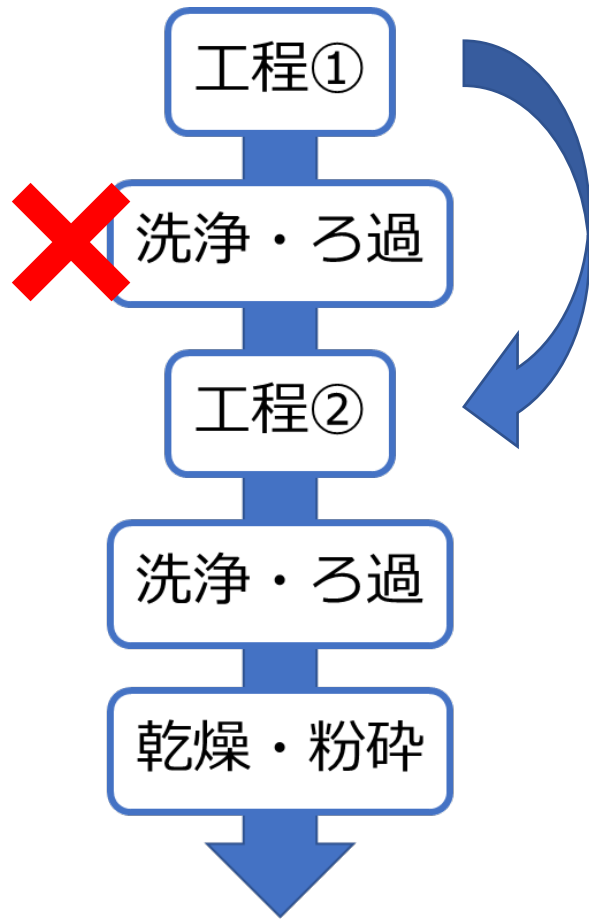
- ・ 化学メーカーでの化学工学の役割を知る
- ・ 企業で研究を行う際に心がけること、考えることを学ぶ
- ・ 生産技術開発者として働くイメージをつかむ

○なぜ東亜合成なのか？

- ・ 微粒子を活用した材料に興味があったから
- ・ 若手から活躍できる環境があったから



テーマ：無機消臭剤の製造プロセスの検討



○プロセスの課題

2度の洗浄・ろ過がボトルネック

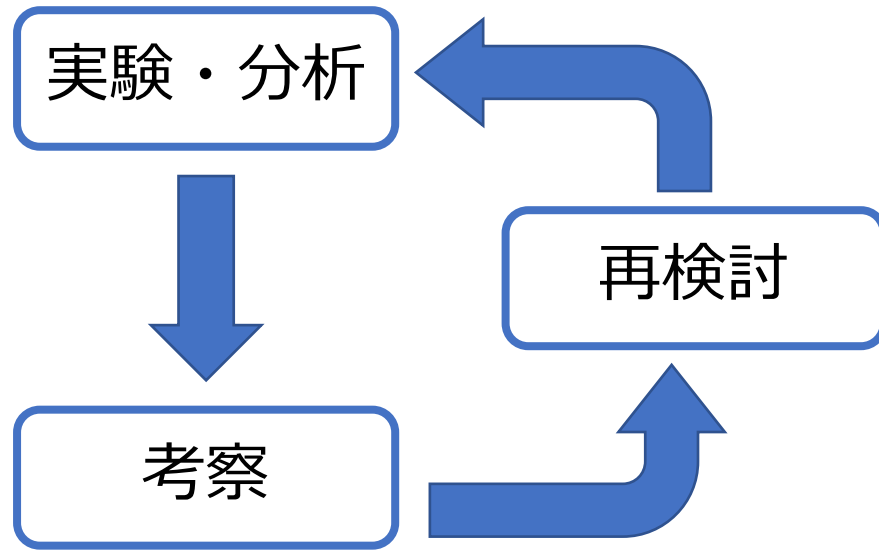


○検討項目

工程①、②の連続化

○評価方法

・粒子径分布測定 ・消臭試験



連続処理によって

- ・ 粒子が凝集
 - ・ 消臭性能の低下
- ⇒ 不純物が影響か



工程①、②を再検討することで消臭性能が向上

再検討にあたり、上司の方にも相談し
アドバイスをいただいた

○大学と企業との違い

- ・ 工場で量産することを前提に考えたプロセス検討
- ・ 実験のスケジュール計画、管理を徹底し効率よく作業する

○安全第一の精神

- ・ 薬品の危険性や取扱いに関する教育の徹底
- ・ 現場で生じたヒヤリの共有

○コミュニケーションの重要性

- ・ 不安なこと、分からないことはすぐに聞く



- 化学メーカー、工場での働き方について
- 生産技術の仕事について
- 実際の職場の雰囲気について

などなど、実際に体験することで一度に知ることができます！
また、企業で求められるスキルを鍛えられます！

インターンシップへの参加をお勧めします

インターンシップという貴重な機会を設けていただいた

東亜合成株式会社 様

化学工学会 様

10日間にわたり温かく丁寧にご指導していただいた

生産技術研究所の皆様

この場を借りて深く御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

名古屋大学 堤 和也